

研究主題 「よりよい自己実現に向けて ～情報機器を活用した指導の工夫～」

1 研究領域 さいたま STEAMS 教育

2 教科等 全教科

3 研究の概要

(1) 主題設定の理由

委嘱研究として、さいたま STEAMS【S: SCIENCE (科学)、T: TECHNOLOGY (技術)、E: ENGINEERING (工学)、A: ART (デザイン・感性)、M: MATHEMATICS (数学)、S: SPORTS (スポーツ)】教育に取り組み、タブレット PC 等を活用した教育の充実を図り、実生活や実社会、今後の未来社会に対して、生徒の最適解を見いだす力を育てる。昨年度に引き続き、さいたま STEAMS 教育を継続的に行うことで、自ら課題を見つけ、解決する力を、自分の進路に向け、意思決定をし、自己実現ができる生徒を育成する (キャリア教育) ことを目標に、本主題を設定した。

(2) 学校の実態

学校経営方針

「学ぶ生徒・誠実な生徒・鍛える生徒」 校訓 「進 取 勤 勉」

学ぶ生徒 ○学習に主体的に向き合う生徒

誠実な生徒 ○人間関係を大切に作る生徒

鍛える生徒 ○ねばり強く心を鍛える生徒

学校の経営方針及び指導の重点

- (1) 学校教育目標の具現を目指した教職員の協働による学年・学校経営の推進及び教育活動の展開 (Growth)
- (2) 「よい授業」の4つの因子と学習指導要領を踏まえた授業実践による確かな学力の向上 (Grit)
- (3) 迅速・誠実・適格かつ組織的な生徒指導・教育相談の実践及び生命尊重教育の実施 (Grit)
- (4) 学校評価を生かした業務改善 (教育活動の改善) 及び教育環境の整備 (設備及びICT機材の保全管理) (Growth)
- (5) 保護者・地域との連携による教育及び小・中一貫教育の推進 (Global)
- (6) 学校課題研究の推進 (Global)

本校の全校徒数は、948名の規模の大きい学校である。昨年度に続き、GIGAスクール構想が進み、エヴァンジェリストを中心に学校全体での生徒のGIGA端末等の運用を積極的に行い、Teamsや未来シード等を活用しながら、生徒間での協働学習を実施している。また、ハイブリッド授業に関して、教員一人ひとりが工夫しながら、授業を実施している。